

野菜ソムリエたちも協力した被災農家応援セール＝24日、平群町福貴のAコープ・ハートフルへぐり



J Aグループのスーパー「エコープ近畿」は24日、県内7店を含む近畿25店で「がんばれ東日本、被災農家応援セール」を実施。茨城県や群馬県の野菜と果物6品目を格安価格で販売した。

エコープ被災農家応援セール

野菜の安全性PR

福島原発事故に伴う風評被害を払拭(ふっしょく)しようと、みずみずしいレタスや定評のある茨城県産レンコンなどがずらり。野菜やくたものに詳しい「野菜ソムリエ」が店頭PRした。

平群町福貴のAコープ・ハートフルへぐり(飯田善紀店長)では、奈良市のシニア野菜ソムリエの関宏美さんらが笑顔でアピール。「茨城県のレンコンは日本一。実際に農家も訪れたことがあります。作り手の思いを伝えたい」と、調理方法や健康面のアドバイスもしていた。

5、6月も月1度の応援セールを予定。商品の安全性はJ A保証で、飯田店長は「流通している農産物は問題ない。たくさん売って、風評被害に苦しむ生産者を支えたい」と話していた。

新鮮ずらり風評払拭